

はびきの市民大学情報誌

はびきの市民大学だより

オータムコンサート&特別講義

入場無料
要整理券

10月16日(土)13時00分より、大阪音楽大学音楽専攻科生によるオータムコンサート&ダルビッシュセファットファルサ氏による特別講義を行います。市内・市外問わず、どなたでも入場いただけます。入場整理券は、はびきの市民大学受付カウンターにて配布中です。(お一人様4枚まで)

■日時 2021年10月16日(土)12時15分開場 【第1部】13時00分～ 【第2部】14時45分～

■場所 LIC はびきのホールM

第1部

大阪音楽大学専攻科生によるオータムコンサート
は
「ノスタルジア」故郷に想いを馳せて

～大阪音楽大学専攻科生よりコメントをいただきました～

私たちは演奏技術向上のため、日々練習・勉強に取り組んでいます。また演奏家として必要な企画力や舞台人としての力を養うための授業もあり、その成果をこのコンサートで発揮したいと思っています。

今回は「郷愁」をテーマに親しみのある日本の曲から、故郷をモチーフにした器楽曲まで幅広くお送りします。皆様に懐かしく暖かい気持ちになって頂けるように演奏致します。

このような時代だからこそ私たちと一緒に、音楽で故郷に里帰りをしましょう！



【プログラム】

- ・オペレッタ「こうもり」より「乾杯の歌」(声楽重唱)
- ・リギの思い出 作品34 (フルート・ホルン・ピアノ)
- ・「3つの水彩画」より「秋の夕べ」(フルート・チェロ・ピアノ)
- ・連作交響詩「我が祖国」より「モルダウ」(ピアノ2台8手)

第2部

特別講義

日本文化を学ぶということ



◇ 講師 ◇

ダルビッシュセファット ファルサ
1960年イラン・テヘラン生まれ。1977年アメリカへ留学。イースタンワシントン大学工業デザイン科卒業。1982年来日し、ABC学院を創設。豊富な国際経験を生かし、様々な事業を展開している。

米国留学時代に日本人と知り合い、礼儀正しさや、約束を守ることを大切にするなどの日本の精神文化に触れ、日本をもっと知りたいと思い日本語をマスター、1982年来日し英会話学校を経営。3人の子供たちを市のスポーツ団体に入れ、自らコーチとして指導、羽曳野市には28年間在住。また1986年には藤井寺青年会議所に入り、副理事長の大役も受け、地域との関わりも持たれました。来日39年。今では、物事に対する考え方や感じ方、義理人情を大切にする価値観を知る人たちからは、日本人より日本人らしいと言われるファルサさんに、精神から芸能スポーツまで、日本文化を学ぶ意義について話していただきます。

学長コラム【第25回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)

漫画家の高橋留美子さんが紫綬褒章を受けた。

彼女の『めぞん一刻』は、日本的な「ささやかな桃源郷」を描いた漫画であった。平凡で優しい、ちょっとドジな男の子が、最愛の恋人と結ばれハッピーエンドを迎える。その恋物語の舞台となるのが「一刻館」というボロアパートで、そこで下宿人たちはさまざまなドタバタ劇を繰り広げる。

その日暮らして生きる呑気な連中ばかりの中で、何とか幸せになろうともがく若い男女が何とも言えずおかしく、読んでいるほうもイライラ、ハラハラ、ドキドキさせられるうち、読者は皆このふたりを祝福してあげたくなる気持ちにさせられる。このドラマは、社会へ出たもののパツとしない人たちが、もう一度、モラトリアム生活を送りつつ、青春を実らせていくという物語構成になっている。青春の敗者復活戦というべきか。

それも80年代という余裕のあった時代だからこそそのロマンであり、わたしなども大学を出たのは76年だったが、80年代半ばを過ぎるころまで、将来を見通せる定職には就いていなかった。わたしがいちばん郷愁を覚える時代であり、世の中には選択肢がたくさんあった。

そんな時代が再び来ないかなと、市民大学のありようを思い描いている。

10月の聴講のご案内

⑤日本美術で「感動」を-人生100年時代に芸術の力を- 日曜1限 10:30~12:00

10/3	日本美術で感動を①プロローグ	大阪国際大学国際教養学部 教授 村田隆志
10/17	日本美術で感動を②木島櫻谷と中村岳陵のゆたかな芸術世界	

⑥天文学概論 日曜3限 15:00~16:30

10/3	ブラックホールの世界	大阪教育大学天文学研究室 松本桂
10/10	最新宇宙論	

⑦「古代エジプト紀行」-ファラオの世界遺産をめぐる- 火曜2限 13:00~14:30

10/5	聖地巡礼・アビュドスとデンデラ	京都橘大学 講師 宮本純二
10/12	聖都デーベの大神殿・カルナクとルクソル	
10/19	ツタンカーメン王墓の発見・王家の谷	
10/26	オベリスクと石切場・アスワン周辺	

⑨漢方を深く知る 土曜2限 13:00~14:30

10/2	実際の漢方薬-2	大阪大谷大学薬学部薬学科 教授 伊藤卓也
10/9	新しい漢方薬の使い方と副作用	

- 場所 羽曳野市立生活文化情報センター(LICはびきの)
- 申込 来館、電話、FAX
- 申込期間 当該講義日の1週間前から前日まで ※先着順。定員に達し次第、締め切りとなります。
- 聴講料 1講義につき800円(当日支払)

はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LICはびきの内)
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分~17時30分(2階学習情報室 9時30分~16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始
ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。
※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

はびきの市民大学

検索

